

フィジカルAIによる変革

- 各種製品のフィジカルAI化による迅速なソリューション提供に加え

ものづくりの変革 と **くらしの変革** を実現



+



ものづくりの変革



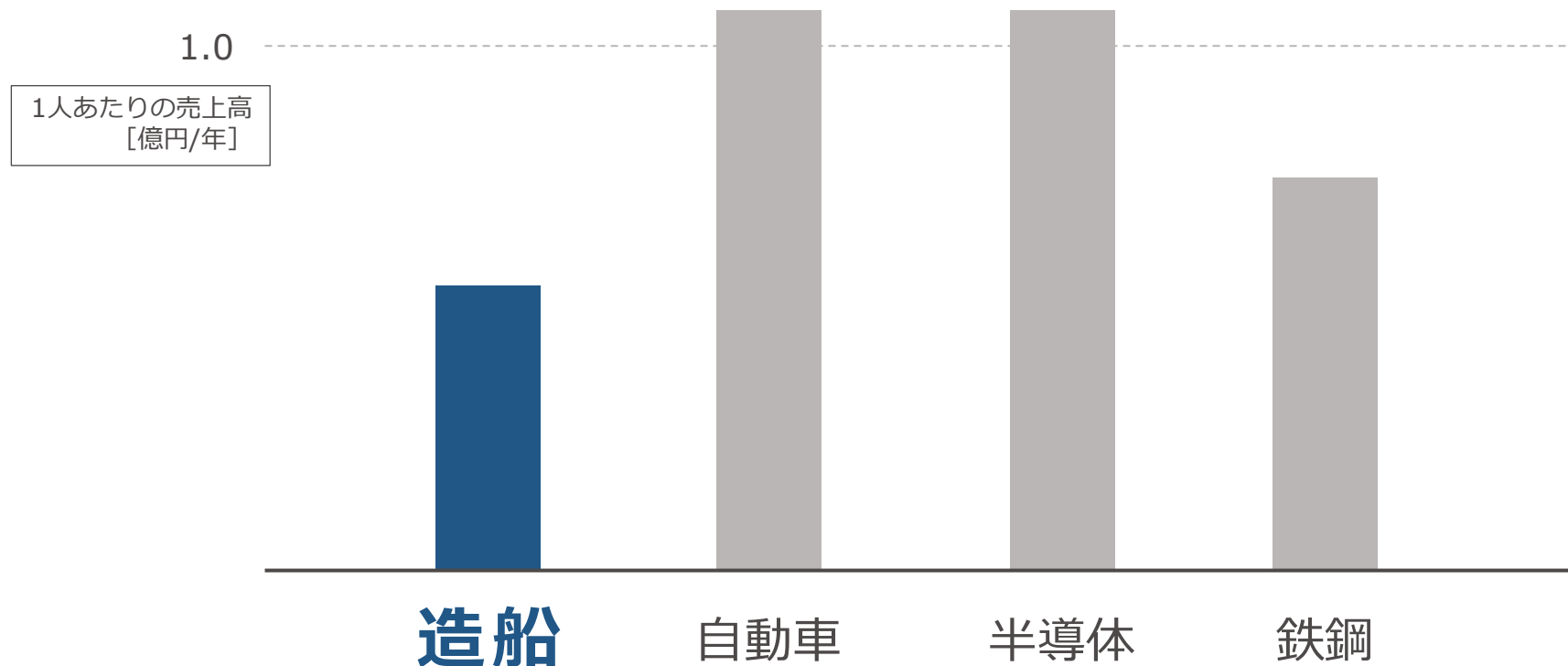
複雑で、タフな現場環境

～造船～

経済安全保障の観点から注目を集める

造船を取り巻く環境

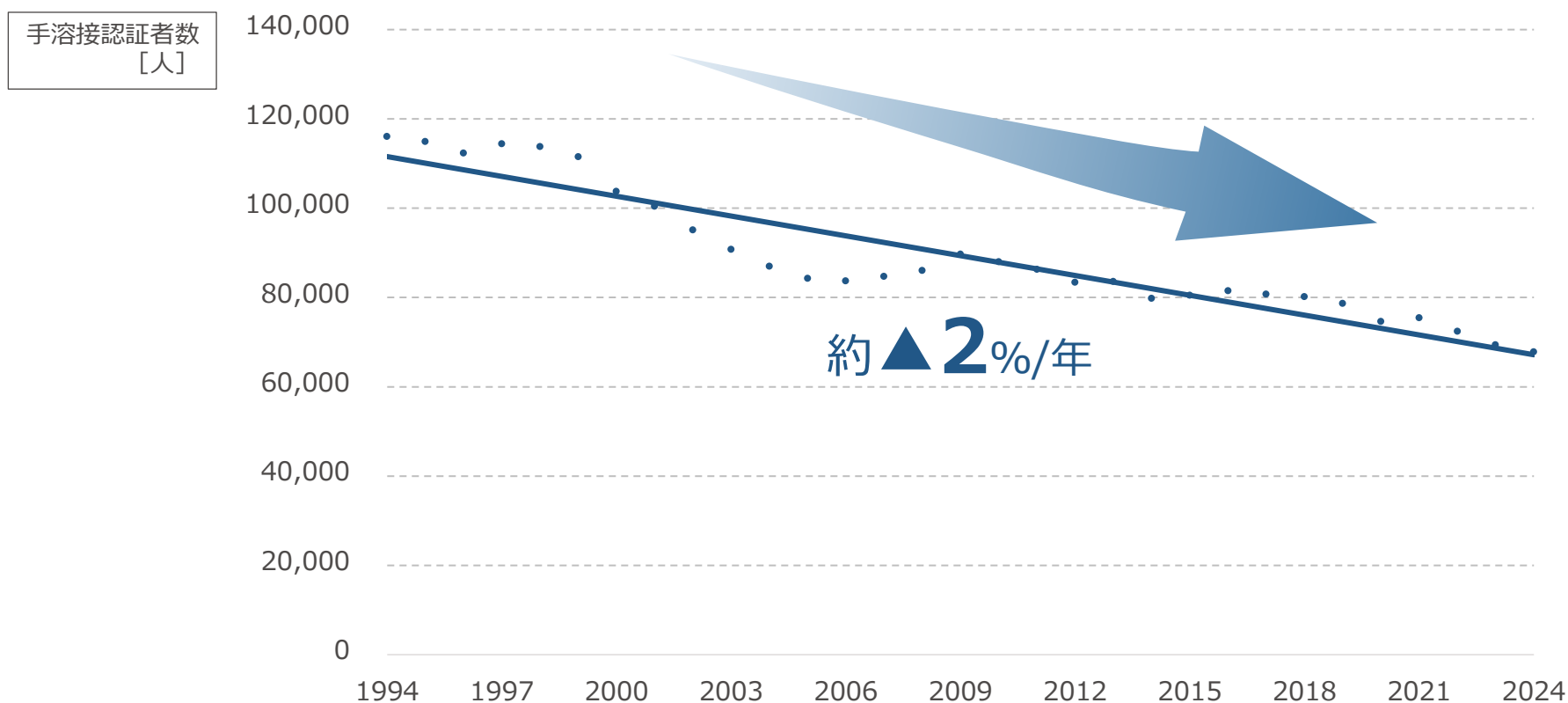
- 造船業は1人あたりの売上高が他の製造業と比べて低く **労働集約型の産業**
- 船舶建造には多数の技術者・技能者が必要であり人手に依存している状況



出典：業界各社の情報をもとに当社作成

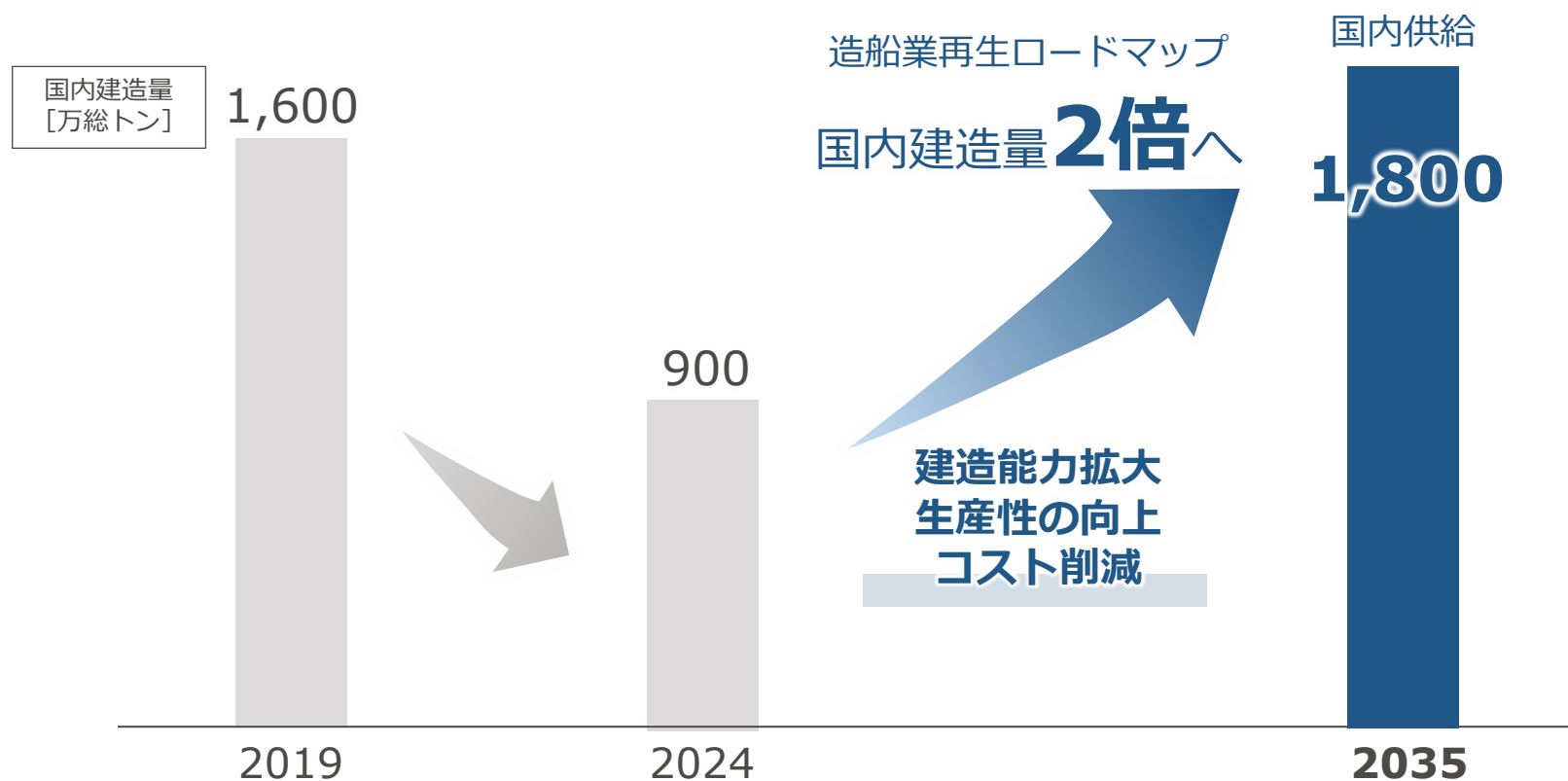
造船を取り巻く環境

- 造船業等に従事する日本人就労者数は、中期的に減少傾向が継続
- 中でも **熟練溶接人員は年々減少傾向**



造船を取り巻く環境～経済安全保障

- 国内の建造量は直近で大きく減少、日本の船を日本で造れなくなりつつある状況
- 産業競争力/経済安全保障の観点からも、建造能力拡大や生産性向上が大きく求められる



出典：造船業の現況と造船業再生ロードマップについて（国土交通省）

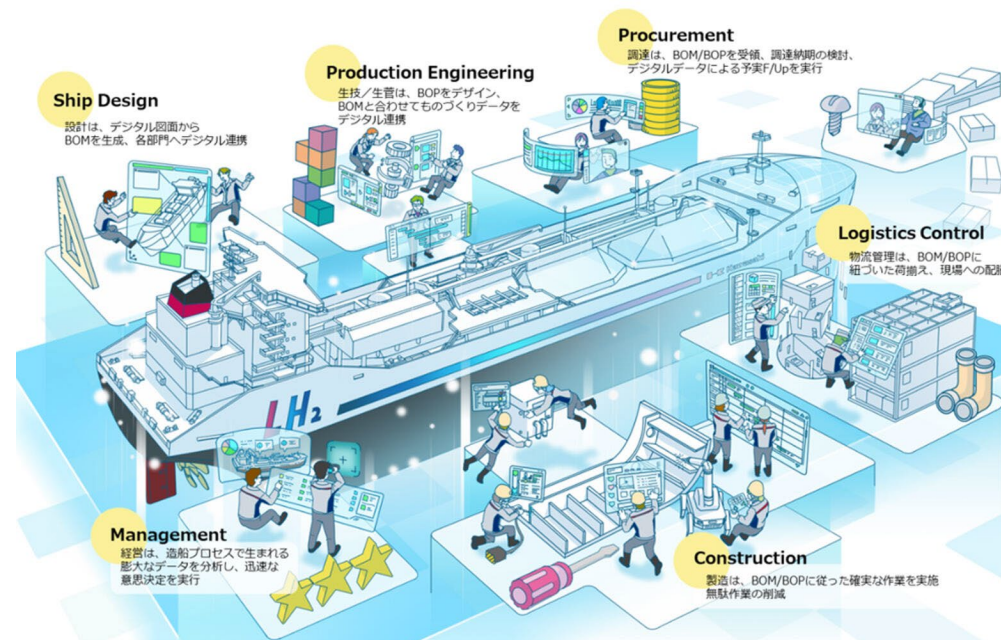
造船業変革の取り組み

■ 将来の建造能力拡大に向け “造船業の変革は必須”と認識

2020年～

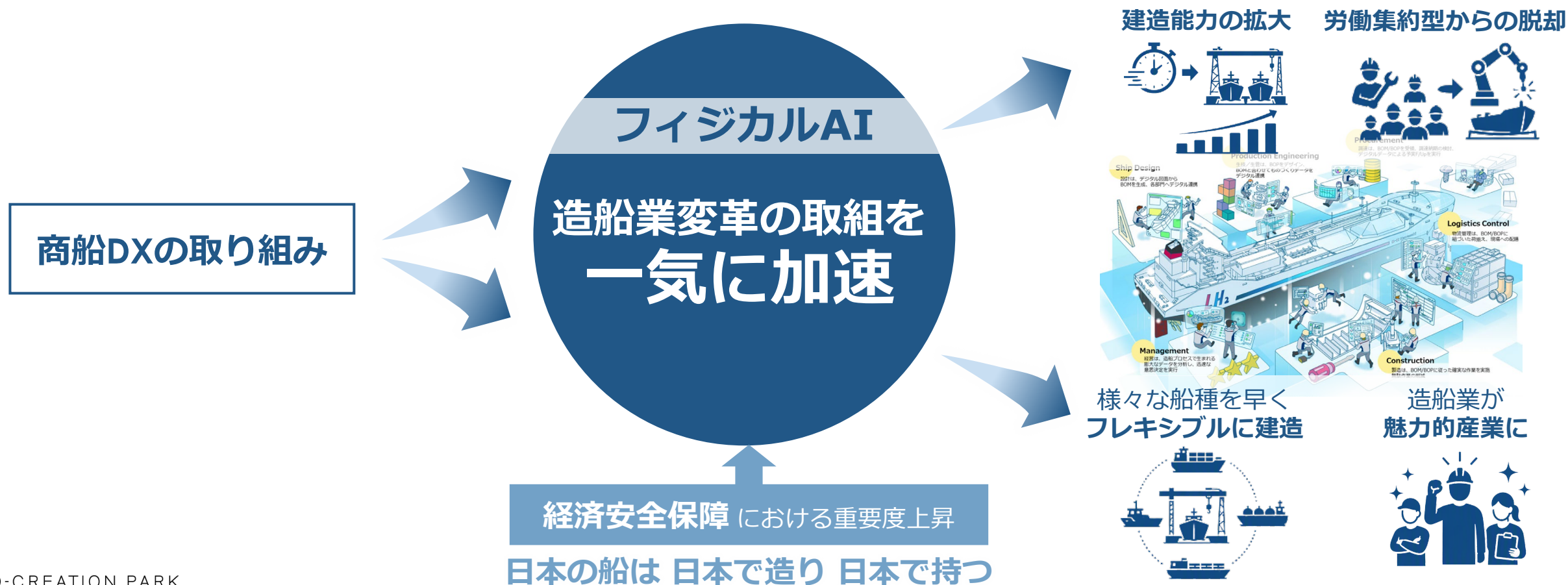
商船DX活動

建造プロセスすべてに係る情報の
デジタル化 現場の自動化 の推進
現場の生産性向上・作業標準化活動とも連動



Kawasakiのアプローチのさらなる展開

- 商船DX活動を土台に、造船業の変革を **フィジカルAIの活用で一気に加速**
- **フィジカルAI活用のパイオニアとして、他国も持たない新たな造船業のモデルを形成**



造船現場における自動化の難しさ

造船現場の自動化 は一筋縄ではいかない



狭所・暗所における複雑な姿勢での溶接



複雑な現場環境

定型的な動きや
固定場所の作業ではない



高所作業車での移動および作業

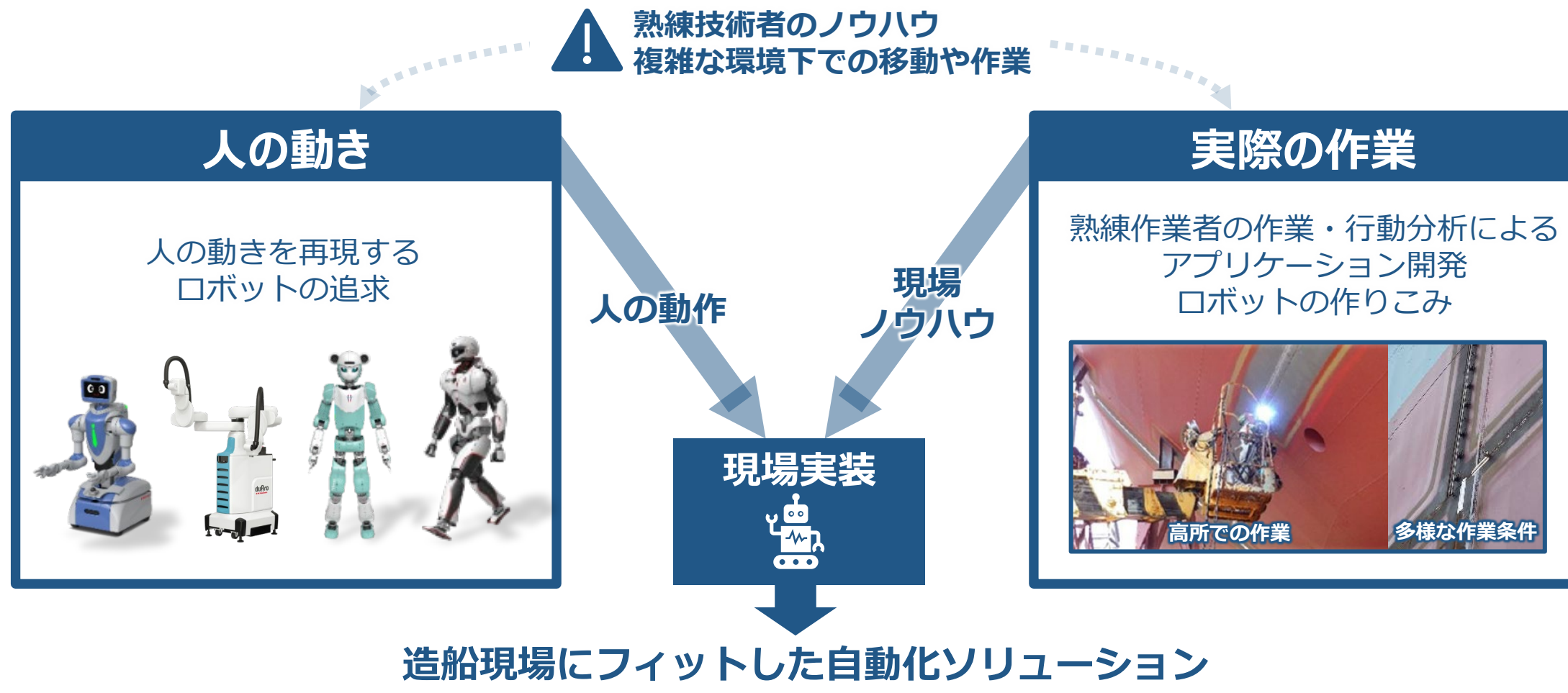


暗黙知が多く存在

熟練工の溶接ノウハウ
作業1つでも特有のコツが必要

造船現場の自動化を実現するためのアプローチ

- 人の動きを再現するロボットの追求と熟練作業者の行動分析によるロボットの作りこみという双方向のアプローチにより、一筋縄でいかない造船現場自動化の実現性が高まる



Kawasakiが自社から行う造船現場の変革



自動化技術・データ/ノウハウ・フィールドを全て持つKawasakiだからこそ
フィジカルAI により スピーディー に 造船現場を変革



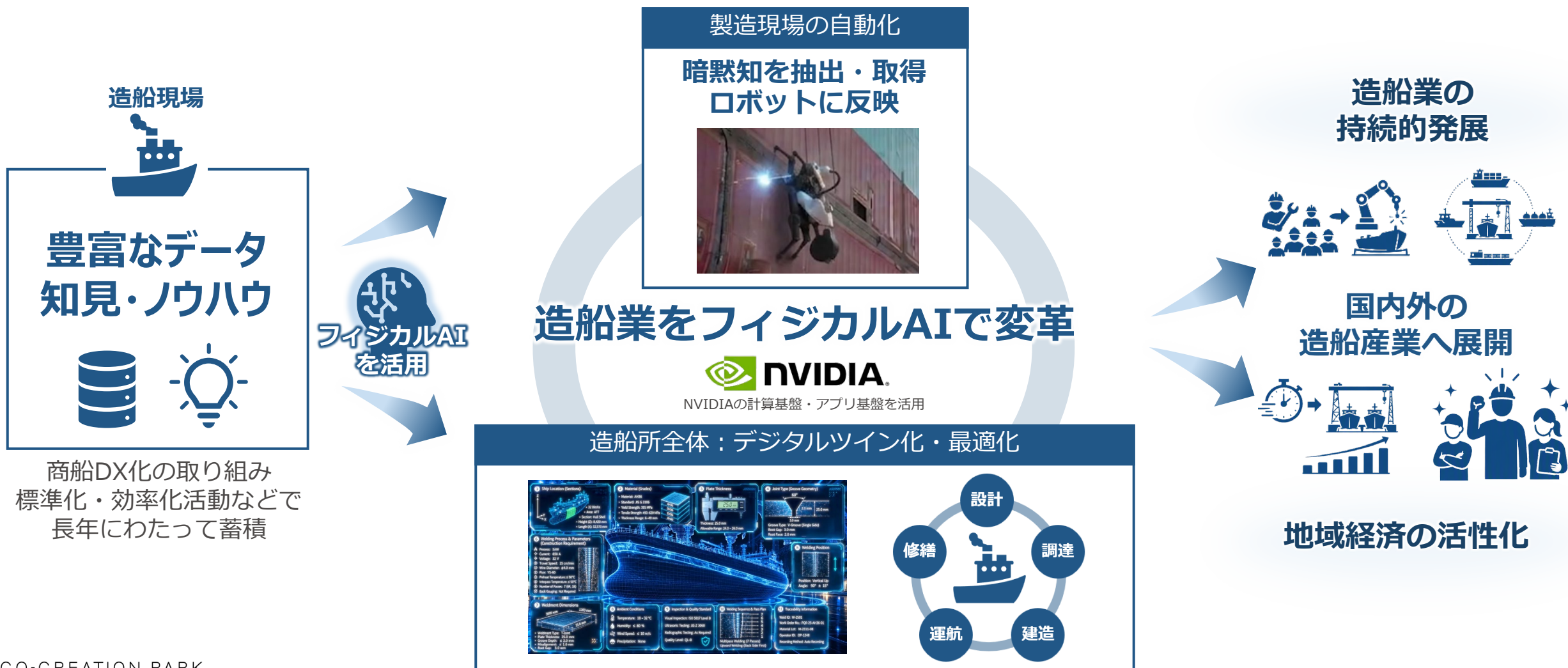
造船業をより環境変化に強く、持続可能な産業へ

- 造船における自動化は、単なる人からロボットへの作業の置き換えにとどまらない
- 人が作業するために必要であった**周辺環境・インフラ含め変革**
さらに酷暑や風雨などの**労働環境の影響を受けない、強く持続可能な産業へと変革**



デジタルシップヤードにより造船業全体を変革

- 製造現場の自動化にとどまらず、フィジカルAIを活用し造船業全体の変革へとつないでいく



商船事業への投資とリターン

- 造船業を取り巻く環境は大きく好転し、全社収益に大きく貢献
- 自動化・ロボット化、デジタルシップヤード化、建造能力増加等を目的に **約1,000億円** を投資

坂出工場への設備投資額

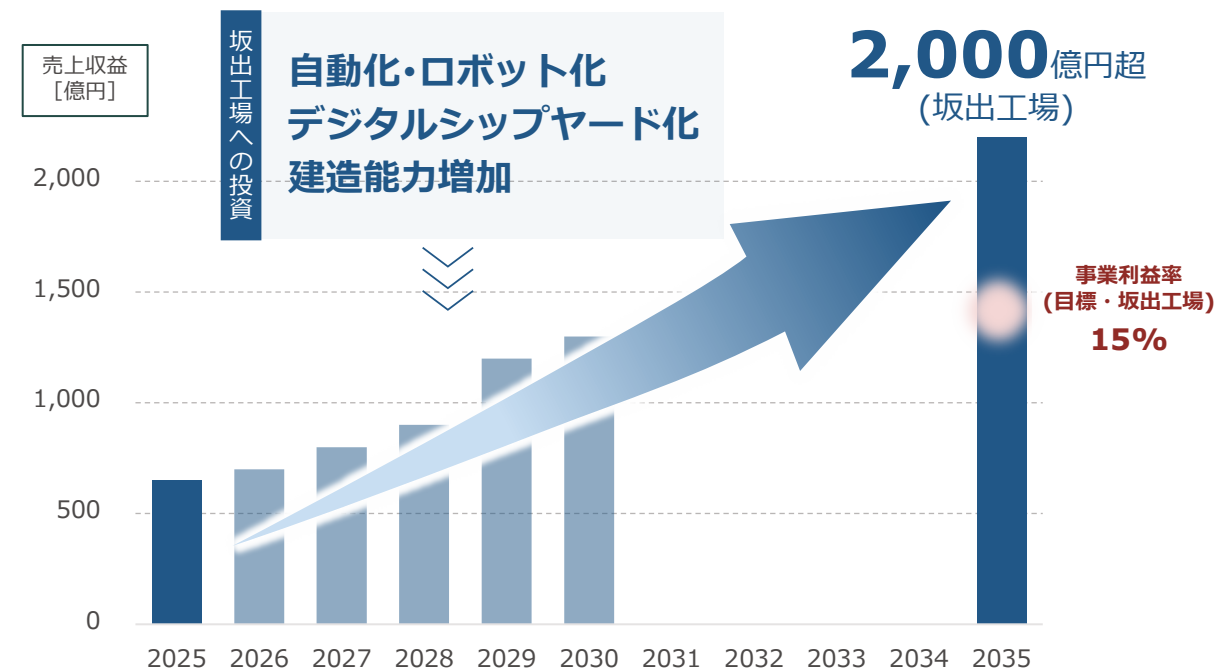
(商船事業／2026～2035年まで)

約 **1,000億円**

- 造船業再生基金対象の投資額：450億円
- その他の投資額：550億円



国内主要拠点である坂出工場の建造能力・競争力強化
売上収益・利益率をさらに向上



QoLの向上・豊かな社会へ

くらしの変革

これまでのヘルスケア領域における実績

■ 治療から院内業務・介護へとソリューションの範囲と実績を拡大

地域格差の拡大

居住地による医療・介護への
アクセス格差

医療・介護をとりまく 社会課題

慢性的な人手不足

医療従事者不足・病床数不足
介護従事者不足・施設の逼迫



治療



院内業務



介護

手術支援ロボット：hinotori™



累計手術件数

(’26年9月末、グローバル)

22,000+

2025年

欧州と日本間で初となる
遠隔手術の実証実験に成功

2026年

欧州医療機器規則に
基づくCEマーク認証取得

グローバルに展開中

*hinotoriは株式会社メディカロイドの商標です

看護・院内業務効率化



院内業務の見える化と効率化
看護師の搬送業務を代替

【サービス導入実績（累計）】

2026：13病院・2027：80病院（見込）

介護従事者の負担軽減



行動計測により業務を可視化
職員の働き方改革とケアの質向上を両立

【サービス導入実績（累計）】

介護施設：30施設／医療機関：12病院（見込）

ヘルスケアソリューションはグローバルへ展開が進む

欧州

KIC-EU

Kawasaki Innovation Centre Europe SAS



ジェメリ大学病院と
協業検討に関する覚書締結
(2026/9/11)

ワンストップソリューションの具現化

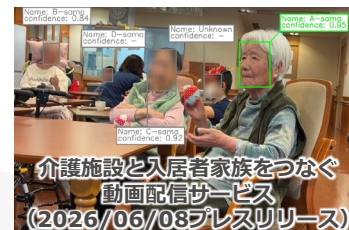
France
(Strasbourg)

医療



サービスロボット連携の実証
(2025/08/21プレスリリース)

介護



介護施設と入居者家族をつなぐ
動画配信サービス
(2026/06/08プレスリリース)

国内での実績を着実に拡大

米国

Kawasaki Physical AI
Center San Jose

Kawasaki
Physical AI Center
San Jose



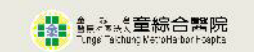
ヘルスケア分野での協業・共創推進

U.S.A
(San Jose)

台湾

医療現場の課題解決

看護業務の負担軽減

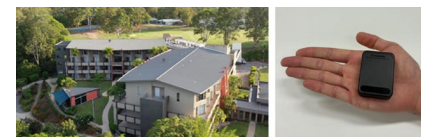


鴻海科技グループとの共同開発・実証実験
(台北榮民総医院・童綜合医院)

豪州

介護現場の課題解決

ケアマネジメントの見える化



HillView Merrimac
(オーストラリア・クイーンズランド州)

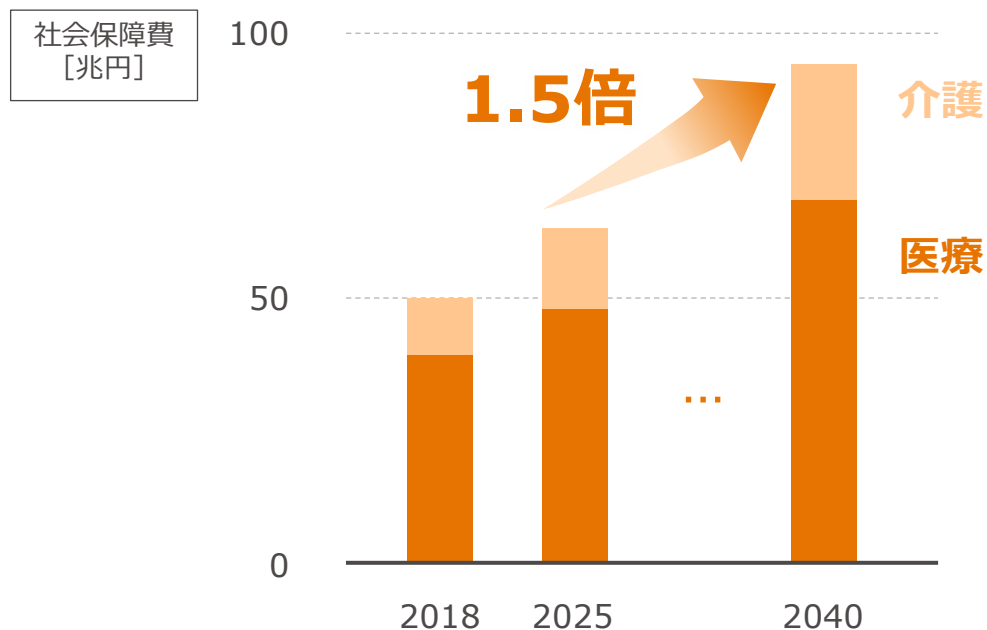
ヘルスケアにおける大きな社会課題

■ 継続的な現役世代の減少と高齢化社会の進展が見込まれる中...



社会保障費 の増大

2040年までに約**1.5**倍に増加
国の財政を圧迫

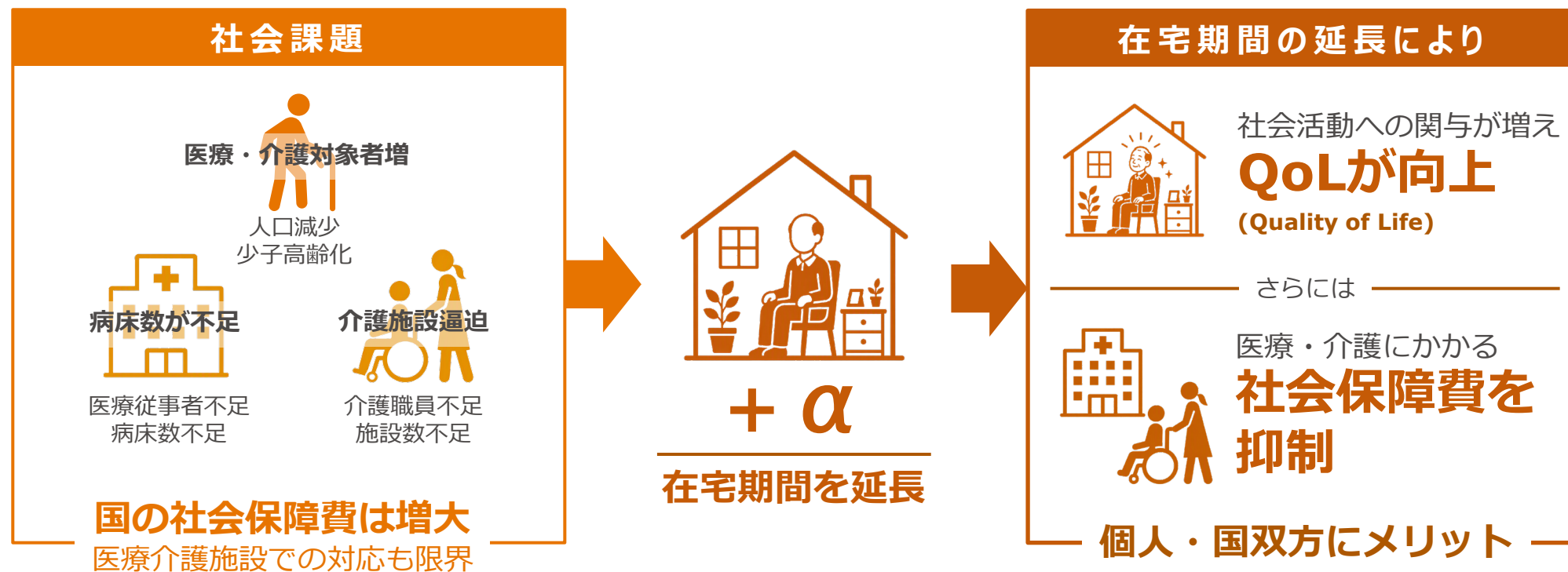


高齢化の進展で医療・介護需要はさらに拡大
個人の医療・介護への支出額も増大



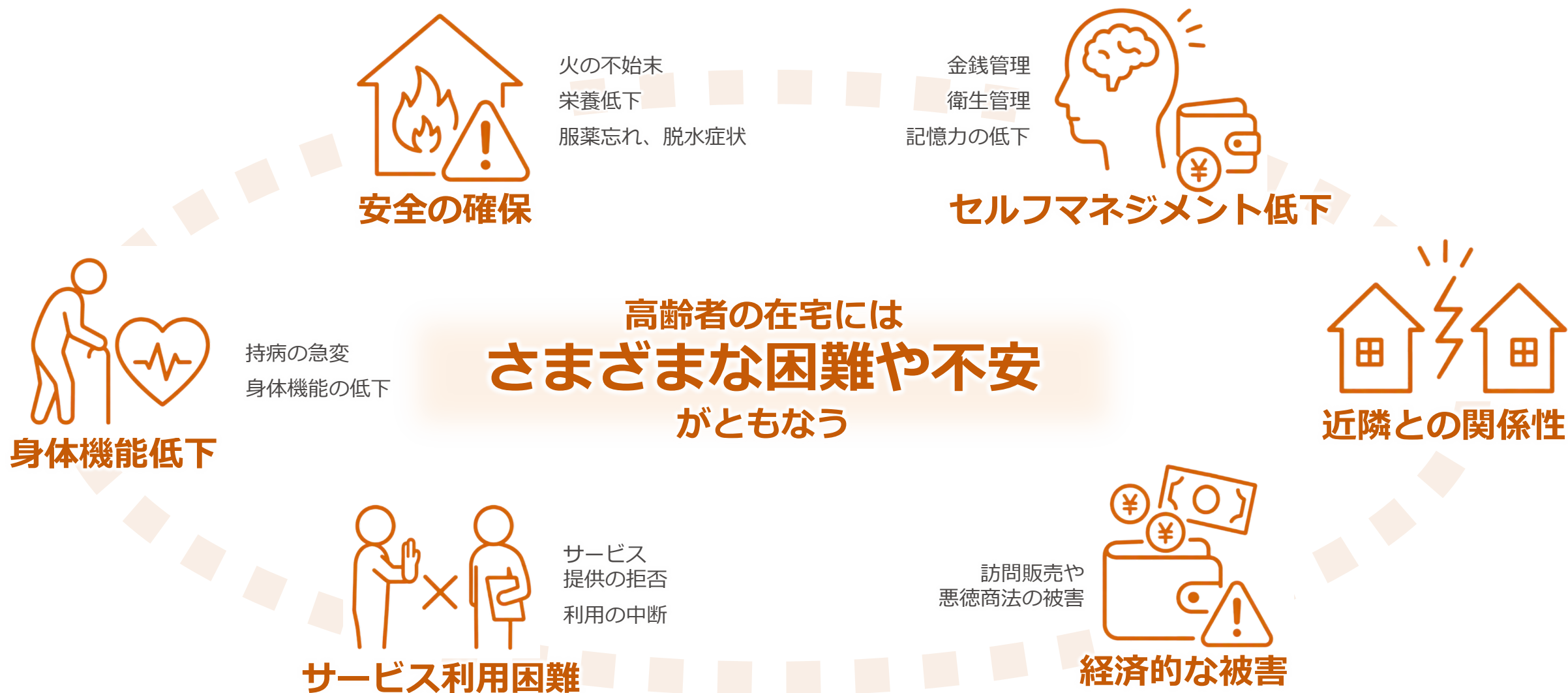
ヘルスケアにおける“在宅”の重要性

- 高齢者の“在宅期間延長” が課題解決にむけた1つのソリューションに
在宅サービスの充実を図り、在宅の限界点を高めていく取組の重要性は国の認識とも一致
- 在宅期間が延びることで、QoL^(※)の向上とともに国の社会保障費・個人の医療介護費用抑制が期待



(※) QoL : Quality of Life ・個人が自身の生活に、いかに充実感や満足感をもっているか
出典：地域包括ケアシステムの更なる深化・推進について（令和4年5月16日・厚生労働省 老健局）

高齢者の在宅を取り巻く状況



COR/LEO



多脚型オフロードビークル
Robotic Multi-legged Vehicle



在宅延長を可能にするソーシャルロボット

Home LEO

住み慣れた**自宅**で
充実した**暮らし**を
続けられる**社会**へ

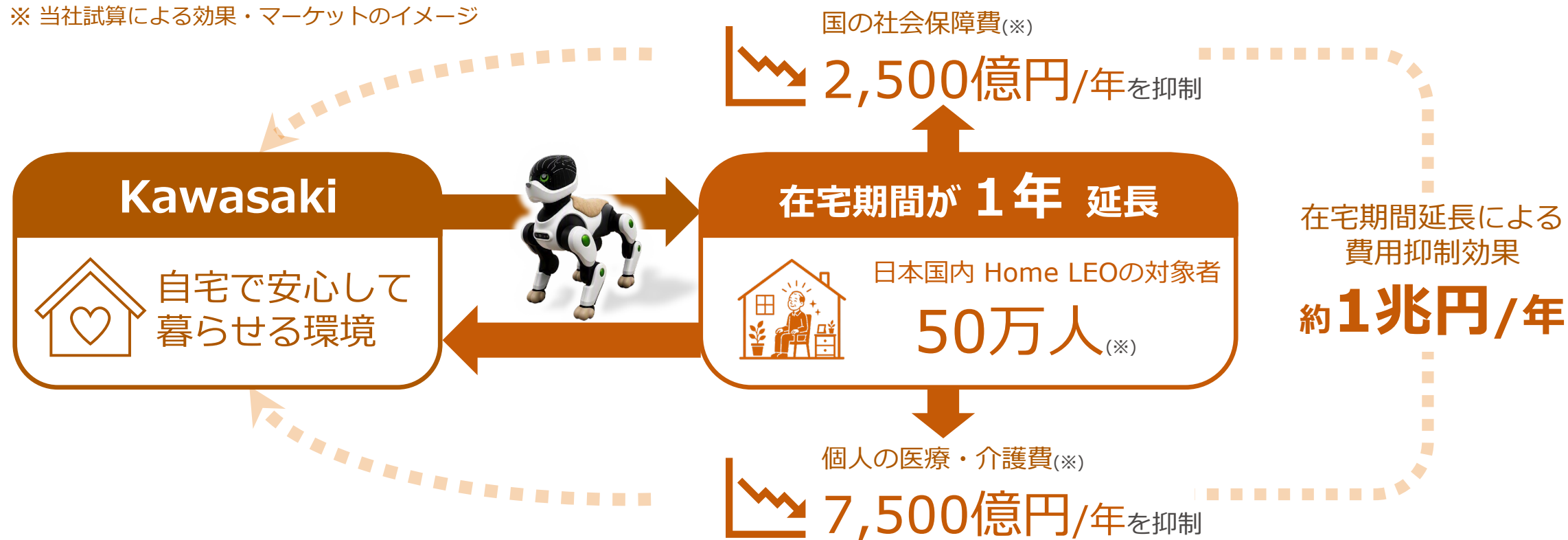




Home LEOのマーケットと展開

- 高齢者の在宅期間延長に伴う費用抑制効果の規模は **約1兆円/年** にのぼると推計
- Home LEOのコンセプト：「在宅期間をできるだけ延ばせるようなサポートをする」

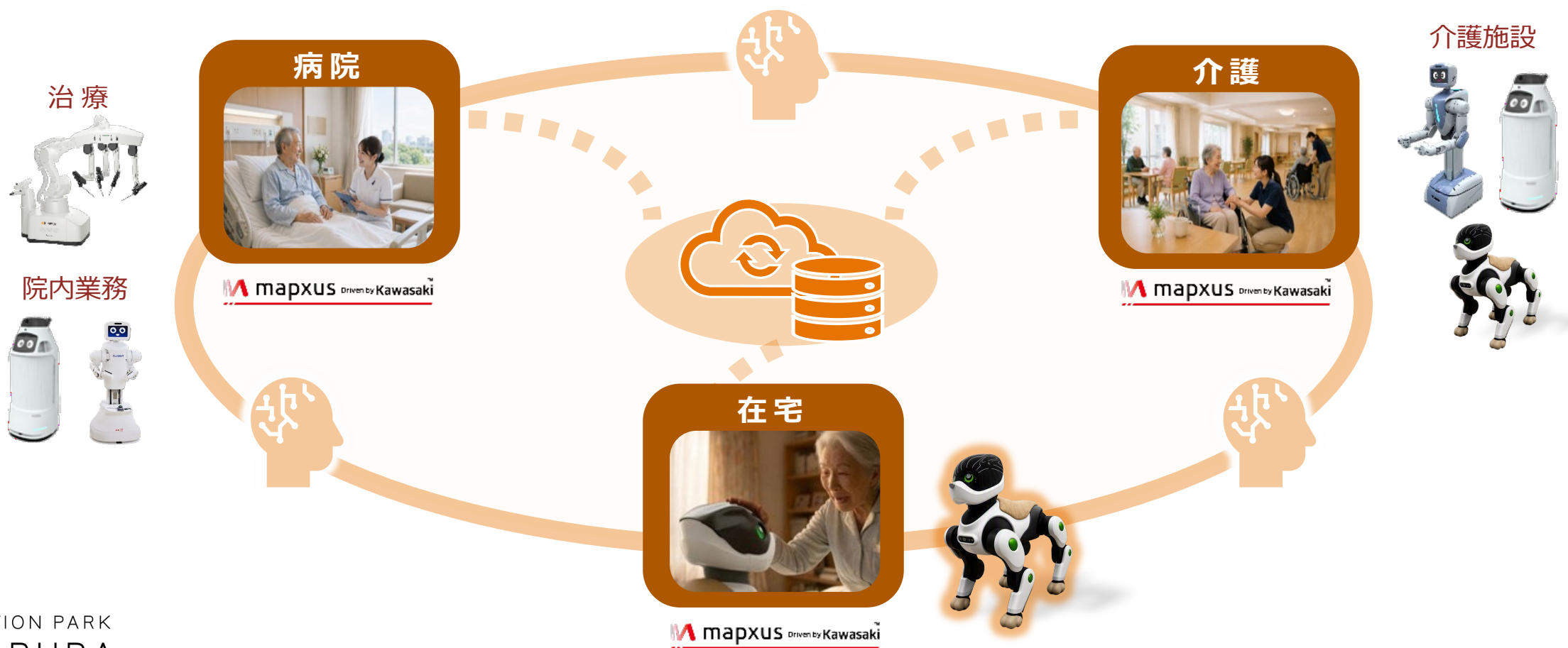
※ 当社試算による効果・マーケットのイメージ



(※) 各種レポートにより当社試算

Home LEOにより、“在宅”をつなぐ

病院・介護・在宅がつながる ヘルスケア・ワンストップソリューションを提供



Kawasaki×フィジカルAIでめざす姿

エネルギー・環境ソリューション

近未来モビリティ

安全安心リモート社会



Kawasaki×フィジカルAIで

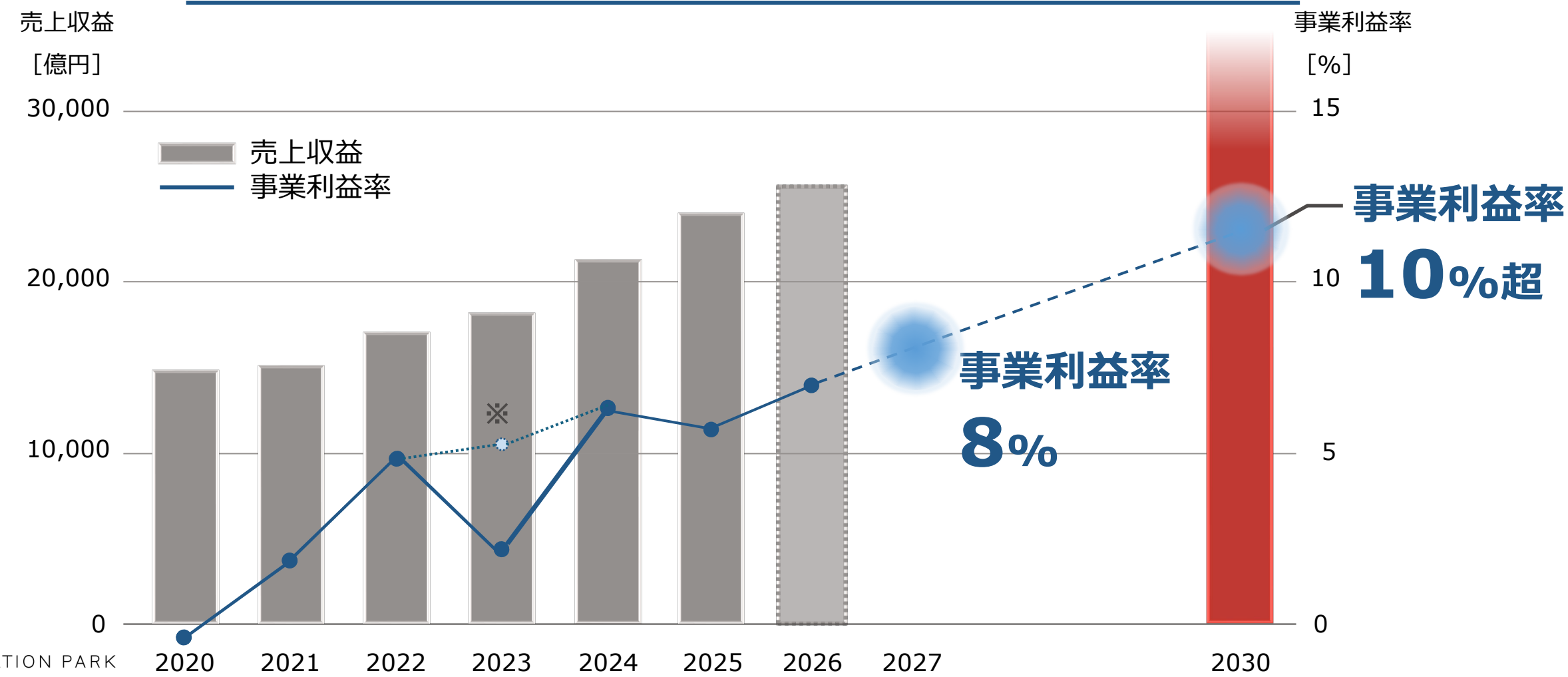
ものづくり
の変革

つぎの社会へ、変革を加速

くらし
の変革

2030年に向けた事業計画のアップデート

資本性調達を活用した、他社に先駆けた確実・機動的な投資を実行し、
2030年度に**売上収益3.3兆円超、事業利益3,300億円超(事業利益率10%超)**を実現する



※ : PW1100G-JM の一過性損失を織り込まなかった場合の事業利益率

New Values



安全安心リモート社会



Cross Over

つぎの社会へ、
信頼のこたえを

Trustworthy Solutions
for the Future



エネルギー・環境ソリューション



近未来モビリティ

Frontier

